

地元の賑わいに
添えるのは
浜の母ちゃん
の味

きんの しゅうこ
金野 秀子さん
御食事処 秀っこねえ 店主

昭和39年、岩手県大船渡市三陸町生まれ。
震災後に地元越喜来地区で「食事処 秀っこねえ」を開業。
地元住民の憩いの場というだけでなく住民とハイカーとの交流の場にもなっている。

震災前、町内に数件あった飲食店は津波の被害でのれんを下ろしてしまいました。「地元のみんなが憩える場所を」と思い立って震災後に調理師免許を取得し、この店を始めて今年で10年になります。住む環境も働く環境も完全に元通りという状態でなかった中、開店にあたっては必要な機材の提供や応援など、地域内外のみなさんにたくさんのお力添えをいただきました。開店してからは地元の人以外にも、復興工事で滞在していた人、ボランティアで訪れた人、そしてみちのく潮風トレイルのハイカーも立寄ってくれるようになりました。支えてくださるみなさん全てに感謝の気持ちでいっぱいです。メニューがあってないような店ですが、その日に仕入れた地物海産物で作る浜の母ちゃん料理を楽しんでもらえたら幸せです。

ハイカーと地元住民との交流シーンも多く見られるようになりました。ハイカーは自分が歩いて見てきた景色・感想などを話してくれます。地元の間人には当たり前の風景だったものが、それを聞くことで新たな発見をしたり、地域の誇りに繋がったりもしているように感じます。歩き終わってから何度も訪れるハイカーもいて「ただいま！」「おかえり！」そんなやりとりが楽しくて仕方ありません。みちのく潮風トレイルが、ハイカーにとっても地元住民にとっても笑顔を生む道として長く愛されていくことを願っています。



その日その時お店にいる人が1つのテーブルに集まり楽しい時間を一緒に過ごすこともあります。